

## ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 つくば市立桜南小学校

担当教諭名 大神初枝

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

## 記

実施日時	平成21年12月22日(火) 9:30 ~ 12:15
対象学年と人数	1・2年生 182人(6クラス) 3・4年生 188人(6クラス) 5・6年生 119人(4クラス)
派遣講師名と出身国	ムバサ・アベドネゴ・サム 南アフリカ 留学生親善大使 西村 ルミアナ ブルガリア 各国事情紹介講師 コーディネーター: 矢島れい子
活動の内容	1・2年生(遊びについて) 1. 講師紹介 2. 簡単な2カ国の紹介 3. 世界の遊びの体験 あいさつ・ジャンケン 3・4年生(文化の違いについて) 1. 講師紹介 2. 簡単な2カ国の紹介(国旗、あいさつ、お金、民族衣装、自然、気候など) 3. 異文化体験 楽器・歌 5・6年生(文化の違いについて) 1. 講師紹介 2. 簡単な2カ国の紹介(国旗、あいさつ、お金、民族衣装など) 3. 異文化体験 楽器・歌 4. 質疑応答
生徒・保護者等参加者の感想	・ルミアナ先生に写真とお礼を見せてもらいました。あと、服もを見せてもらいました。ブルガリアのジャンケンをやりました。私は、とても楽しかったです。 ・アフリカのムバタ先生が来てくれてうれしかったです。アフリカのこっきは、いろいろな色でかいてあって、すごいなあとおもいました。アフリカの歌のを教わりました。 ・ブルガリアの先生とダンスを踊りました。また、先生にいろいろ知らない言葉をおしえてもらいたいです。
先生の感想	つくば市に位置する本校は、国際理解と親善に対する意識が高い地域です。そこで、このワールドキャラバンを異文化交流のよい機会とらえて参加することにしました。 それぞれの学年の発達段階に応じて、外国の文化や生活習慣・自然・環境について知り、2つの国のよさを学ぶことができました。とくに普段 ALT と行っている「外国語活動」を生かして、積極的にコミュニケーションをとれるようにしたいと考えました。今回は、全く異なる文化を持つ南アフリカの先生とブルガリアの先生と触れ合うことができ、大変興味深かったです。児童も先生が筑波大学で勉強していることを知り、より身近に感じられたと思います。 また、事前にコーディネーターの方と打合せができ、内容の検討ができたのが、良かったです。

